

はじめに

女性も男性も全ての個人が、互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現は、少子高齢化が進み、人口減少社会に突入した今日の社会にとって、社会の多様性を高め、男女間の実質的な機会の平等を担保する観点から極めて重要であり、社会全体で取り組むべき重要課題の1つです。

石狩市では、平成10年に本市における第1次計画である『いしかり男女共同参画プラン21』を開始して以来、男女共同参画社会の実現に取り組んできているところですが、令和3年度から始める『第4次石狩市男女共同参画計画』の策定にあたり、計画内容の参考とするため、この度、第5回目にあたる『男女共同参画に関する市民意識調査』を実施しました。

また、昨今の男女共同参画の多様化や北海道胆振東部地震等の自然災害が深刻化している状況を踏まえ、今回初めて「LGBTなどの性的マイノリティについて」と「防災・災害復興対策について」の項目を追加したところです。

調査結果を分析すると、男女共同参画は進んできていることがわかりますが、依然として改善されていない課題もあります。

この調査結果につきましては、第4次計画の基礎資料及び今後の男女共同参画施策の実施にあたり活用させていただきますとともに、男女共同参画社会実現のための参考として、市民の皆様にもご活用いただければ幸いです。

終わりに、本調査にご協力いただきました多くの市民の皆様に感謝申し上げます。

令和2年3月

石狩市環境市民部 広聴・市民生活課

目 次

I 調査の概要	1
調査の目的、項目、対象の抽出方法、期間、回収状況など	
II 調査結果の要約	3
男女共同参画に関する市民意識調査	
III 回答者の属性	7
性別、年齢、お住まい、職業、世帯構成、既婚・未婚の状況	
IV 分析結果	11
1. 男女平等に関する意識について	11
問1 男女の地位の平等について	11
2. 家庭生活等について	27
問2 性別役割分担意識について	27
問3 女性が職業を持つことについて	29
問4 家事や育児の役割分担について	31
問5 実際に家事を担っている人について	33
問6 子育てに関する考え方について	35
問7 家族の介護について	43
3. 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について	45
問8 希望と現実のライフスタイルについて	45
問9 男女ともに家事・子育て・介護・地域活動に 積極的に参加するために必要なことについて	47
4. 男女共同参画社会の形成に向けて	48
問10 男女共同参画に関する言葉の認知度	48
問11 市の施策について	49
5. LGBTなどの性的マイノリティについて	50
問12 LGBTの言葉の認知度	50
問13 性的マイノリティの方の暮らしやすさについて	52
問14 性的マイノリティの方の暮らしやす い社会づくりに必要な対策について	54
6. 防災対策・災害復興対策について	55

問 15	性別の配慮について	55
問 16	性別に配慮するために必要なことについて	57
7.	男女の人権について	58
問 17	配偶者等からの暴力（DV）に対する認識について	58
問 18	DV被害の状況について	63
問 19	DV被害に遭ったときの相談先について	65
問 20	身近なDV被害について	66
問 21	相談窓口の認知度について	66
V	「その他」の意見の詳細、(問 22)自由意見	67
(参考)	調査票	75